

通信・IT ネットワークの分野では、日々新しい技術が開発され、より効率的で、より安価なサービスが次々と生み出されています。知らないことは、イコール企業利益の損失です。そこで私たち大和電設工業は、情報通信やITソリューションの『知って得する最新情報』を、お世話になっている皆様に定期的にお伝えしていきます。隔月発刊のDDK通信、ぜひお楽しみください。

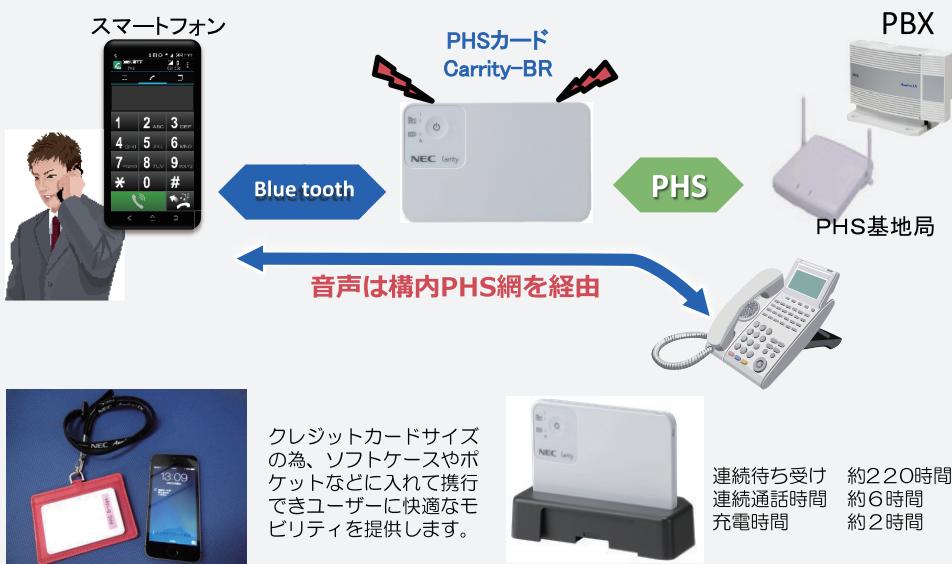
スマートフォンを構内PHS環境に適用させる、新しい利用形態です

現在、多くのお客様に社内で PHS 端末をご利用いただいております。PHS は通話性・施工性・経済性に非常に優れた商品で、必要不可欠な存在として今後も活躍することでしょう。長く使う設備だからこそ、より良い環境で時代のニーズに合った利用方法を取り入れて行く事も大切です。

そこで今回、PHS カード『Carriy - BR』を使った PHS の新しいご利用方法をご紹介します。

PHS カード『Carriy-BR』を使用し、スマートフォンを電話交換機の内線端末として収容することができます。そして既存の構内 PHS 設備をそのまま利用することができ、高い音声品質とセキュア*な通信環境を実現します。

(* 安全が保証されていること)



使い方はスマートフォンに APP Store や Google Play ストアから専用アプリケーションを無料でインストールし、Carriy-BR の Blue tooth とリンクさせれば利用可能となり（初期に電話交換機側の設定は必要）スマートフォンで PHS 並みの高品質な無線通話をを行うことが可能となります。Carriy-BR を使用した、スマートフォンの通信は音声通信のみ可能です。データ通信ができないため Carriy-BR を経由した社内ネットワークへのアクセスが出来ないので、私物スマートフォンの業務活用においては、セキュリティリスクが低減できます。

■ 様々な利用シーンに活用

病院内のどこにいても、患者（ナースコール子機）からの呼出をスマートフォンで応答可能。

Wi-Fi によるデータ通信との併用により、電子カルテなどの医療 SL と PHS 内線機能を 1 台で実現できます。



※ナースコール連携は Android のみ、ナースコールメーカ検証済み機種での対応となります。

※Carriy-BR は Blue tooth を使用してスマートフォンと接続します。医療機器や Wi-Fi、他 Blue tooth 機器、電子レンジとの電波干渉により、音切れなど音声品質に影響を与える場合があります。